

木の現わし使用を「主流」にしよう!



「木」は自然からの贈り物であり、時とともに味わいを増す素材です。中大規模木造が静かなブームとなっているものの、「木の現わし」の“経年変化”を懸念して二の足を踏んでいる例も少なくなく、使いこなしの情報も少ない、いわば「非主流」とどまっています。じつは設計やお手入れの工夫により、「木」の良さを活かす現わし使用は可能です。

木を使う楽しさと木を使いこなす観点やヒントについて、各講師が熱く語ります。

2017年 6月29日 木 13:00-16:15

風來講堂(東京都渋谷区神泉町22-2 神泉風來ビル3階)

■参加者全員に「木材現わしハンドブック」プレゼント

講演内容



13:10 - 13:30

「楽しむのが一番」



木のいえ一番振興協会 代表理事 二木浩三
(株)アールシーコア代表取締役。“「住む」より「楽しむ」”をブランドスローガンに、ログハウスなどの木をふんだんに使ったBESSの家を全国展開。

13:30 - 14:15

「スギを使う途方もない楽しさと工夫」



(株)内田洋行 シニアディレクター 若杉浩一
全国のスギ産地を結ぶスギダラケクラブを主宰。空港からオフィスビルまで、ムク材の手ざわりを活かした木質プロジェクトを数多く手がける。

..... (休憩 10分)

14:25 - 15:10

「木の建築の作法」



フジワラテッパイアーキテクソラボ主宰・建築家 藤原 徹平
2012年より横浜国立大学大学院YGSA准教授。主な建築作品に『等々力の二重円環』『代々木テラス』『葵メディカルアカデミー』などがある。『那須塩原市(仮称)まちなか交流センタープロポーザル』で最優秀賞を受賞。

15:10 - 15:55

「各地にみる現わし使用の工夫事例」



横浜国立大学 名誉教授 矢田茂樹
当協会名誉会員。木材保存技術の第一人者。長年にわたり木を現わしで使っている全国の住宅、公共施設、商業施設の事例を調査した経験から、現代に生きる、木の味わいを活かす多くの現わし使用技術を提案。



主催
お問合せ先

一般社団法人 木のいえ一番振興協会

事務局 〒150-0045渋谷区神泉町22-2神泉風來ビル2階

(TEL)03-5790-6360 (FAX)03-5790-6361 (E-Mail) info@kinoie-1ban.or.jp

(このセミナーは(公社)国土緑化推進機構の平成28年度「緑と水の森林ファンド」助成により実施します)

▲
FAX 03-5790-6361

木のいえ一番振興協会 木の現わしの普及セミナー
木の現わし使用を「主流」にしよう！参加申込書

2017年 6月29日 **木** 13:00-16:15 風來講堂

申込み締切り 6月22日 **木** 80名 定員

参加費 **無料** 参加者全員に「木材現わしハンドブック」プレゼント

必要事項をご記入の上、FAX(03-5790-6361)またはE-mail(info@kinoie-1ban.or.jp)宛
にお申込みください。

木のいえ一番振興協会 事務局 宛

氏名	
会社名	
部署・役職	
所在地	
TEL	
FAX	
E-mail	

木 時が映える...
木のいえ一番!

主催

一般社団法人 木のいえ一番振興協会

お問合せ先

事務局 〒150-0045渋谷区神泉町22-2神泉風來ビル2階

(TEL)03-5790-6360 (FAX)03-5790-6361 (E-Mail) info@kinoie-1ban.or.jp